

町長との行政懇談会 質疑応答

日 時：平成 24 年 12 月 5 日（木） 午後 7 時～午後 9 時

場 所：文化交流プラザ（交流会議室（2））

対 象：鹿伏、平木、井上地区

参加人員：11人

Q：がん検診で、台風で一つの会場が中止になり、別の会場に人がたくさん来た時があったが、みんな立ったままだったり、会場の外に人が溢れていた。待っている間は別の部屋で休んでもらうなど、もう少し機転を利かせて欲しい。

A：配慮が足りなかった、危機管理のマニュアルを作るように担当課に伝えておく。

Q：平井小学校の南、美容室との交差点が見づらく危険である。

A：あの近くに信号機が3機あり、さらに設置するとなると逆に危なくなることも考えられる。カーブミラーは付いているが、他に何か出来ないか考えてみる。

Q：役場の各種申請を出来る範囲でネットで出来るようにして欲しい。

A：検討する。

Q：介護料が県内で二番目に高い。給付との公平性はどうなっているのか。

A：介護料が高いということは、多く利用しているということ。施設が近くにあり、行きやすいということもある。

Q：百会議を無駄を無くする会議にして欲しい。

A：会議の中では、無駄を無くする方向には中々向いてくれない。無駄を無くする部会を作るのも良いかも知れない。

Q：要介護の待機人数はどのくらいいるのか。

A：200人前後である。

Q：みき山荘の改築に40床で4億円も必要か。

A：社会福祉法人なので町は何も言えない。1部屋が必ずしも1,000万円かかっているわけではないと思う。

Q：介護保険は適正に運用されているのか。

A：身近に行くところがあると、日数が多くなる。

Q：学校の空調設備は必要だと思うが、いじめ対策や不登校等の対策も必要ではないのか。

A：両方大事だと思う。

A：ハード関係は一応めどは付いた。ソフト面は学校も一生懸命取り組んでいる。身体障がい者の特別支援の充実も取り組んでいる。

Q：発達障がい者はその中に入っているのか。

A：入っている。

Q：今、女子サッカーの大会が行われているが、積極的に活用してはどうか。

A：現在のサッカーグラウンドであれば高校生ぐらいまでの大会ならできるが、それ以上になると

もう一面ないと難しい。

Q：コープからサンサン館までの間に防犯灯を設置して欲しい。

A：防犯灯は半径20mの耕作者の同意が必要なので簡単には設置できない。

Q：役場に受付の人が2人いるが、案内するだけでは2人も要らないのではないかと。

A：1人が電話の対応、1人が案内を担当している。来年、人数を考えていきたい。

Q：幼児の遊び場を作って欲しい。

A：核になるような遊び場を作っていきたい。場所は決まっていないが、男井間池の南側はどうかと考えている。

Q：役場の職員駐車場の料金を徴収しないのか。

A：来庁者が置けなくなってまで職員が近くの駐車場に置いているのは問題だが、その様な状況にはなっていない。今のところは無料でいきたい。

Q：町議会議員の人数をアンケートをとって少なくして欲しい。

A：アンケートは議会でやってもらいたいと考える。

A：地域の声を上げてもらって、議会の中で議論していきたい。

Q：まんで願。のステージが3方囲まれていて、子どもが見えなかったので考えて欲しい。

A：来年考えたい。

Q：七飯町への補助金は、同じ人が何回も行っており無駄ではないか。

A：規定があるので、それに合わないと補助金は出さない。交流は大事なもので続けていきたい。

Q：三木町だけの問題ではないが、耕作放棄地が多い。島根県や鳥取県は県と町とJAが一体になって取り組んでいる。三木町はバラバラに取り組んでいる感じがする。

A：三者が一体になることを心がけている。

Q：獅子をやっている人は、自分たちの獅子を見て欲しいと思ってやっている。ステージをいくつかに分けて実施してはどうか。

A：獅子をやっている人全員にステージに上がってもらうのは、物理的に無理だと思う。また、獅子以外にも楽しみたいという人もいるので、獅子だけに特化するのもどうか。

Q：乳児医療費の無料化の年齢は引き上げないのか。

A：財源とのバランスを考えて検討したい。

Q：ゴミ袋が薄いので、厚くして欲しい。

A：百会議の中でも意見として出された。次回考えていきたい。

Q：寒くなってくると道路ミラーが曇るのでコーティングなどをして欲しい。

A：費用対効果も考えて検討していきたい。